



2019年（令和元年）
9月20日（金）
第107号

波動 PART2

体育大会でつけた力を次につなげていきましょう



「この世に不可能はない！」と思わせた試合があります。それは4年前のラグビーW杯です。24年間白星がなかった日本代表が、優勝候補の南アフリカを破った試合です。『スポーツ史上最大の番狂わせ』といわれ、世界に衝撃を与えるとともに、日本のラグビー史に大きく刻まれました。そして今日、9月20日からアジアで初めて日本でW杯が開催されます。

ラグビーの試合では、何人もの外国人選手が日の丸を背負い、桜のジャージを着てプレーしていますね。ラグビーは他のスポーツと違い、両親や祖父母の誰かが生まれた国、または3年間継続して居住すれば、その国の代表になれるなど特有のルールがあります。競技のルールやポジションなども特

色がありそういった面もラグビーの魅力といえます。

ラグビーは体格差がそのまま結果に反映されやすく、番狂わせが起きにくいスポーツといわれています。そうした中で前回大会の南アフリカ戦で日本を勝利に導いたのが日本代表のヘッドコーチを務めたエディー・ジョーンズ氏（現イングランド代表監督）です。エディー氏が注目したのは、諦めの心をたたき出すことでした。日本の選手は『体が小さいので世界に通用しない』という固定概念を他国の選手よりも練習を積み重ねていく中で変えていきました。「目標を達成するには、自分が変わる必要を認めることです。変わる必要を認めない人が、変わるはずありません。」とエディー氏は言っています。選手たちの弱みと強みを明確にして、徹底的にハードワークを選手たちに課しました。リーチマイケル主将は、「緻密に練られた強化プランを、ぶれずに実践してきたことが良かったのだと思います」とコメントしました。選手全員がこの勝利のために血と汗でつかみ取った快挙でした。

W杯はオリンピックやサッカーのW杯に次ぐ世界規模の大会です。全20カ国の男たちのプライドを懸けた熱い戦いがいよいよ今日から始まります。



来週の時間割です。

9月24日（火）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
2-1	数	国	技	英	社	理	
のぞみ	英	数	技	自	社	理	
くるみ	数	英	技	国	社	理	
2-2	社	理	美	数	英	国	

9月25日（水）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
2-1	道徳	美	国	数	理	社	専門委員会
のぞみ	道徳	美	英	数	理	社	
くるみ	道徳	美	数	国	理	社	
2-2	道徳	理	英	音	国	数	

9月26日（木）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
2-1	理	家	国	体	英	数	
のぞみ	理	家	英	体	国	自	
くるみ	理	家	数	体	英	英	
2-2	家	数	英	体	社	国	

9月27日（金）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
2-1	音	英	体	理	国	総合	
のぞみ	音	国	英	国	数	総合	
くるみ	音	自	体	理	英	総合	
2-2	国	社	体	英	理	総合	

※時間割変更がある場合がありますので、係の人は毎日きちんと連絡黒板で確認してください。
※10月8日（火）・9日（水）は中間テストです。早めに計画を立てて、学習に取り組んでいきましょう。